

人材難と早期離職の今、 インターンシップ研究の一人者から 見た採用新動向と改革への提言

現在、厳しい人手不足と若者の早期離職が社会全体の大きな課題となっている。その理由は何か？ どうすれば解決できるのか？ 今、適切な就職・就労支援や人材採用の視点が求められており、特に地域連携での支援が重要視されている。本講座では、産業と学校をつなぐインターンシップに焦点を当て、新たな働き方やWin-Winの企業の姿勢、将来の就職・就労支援体制について議論する。最先端の松高政先生、松坂暢浩先生、前山総一郎先生が、キャリア論、経営学、組織社会学の観点から新たな展開を探る。

12.7 Sat
13:00-14:30

- 会場：福山市立大学 研究棟1階 中講義室A
- 参加費：無料
- 定員：70人
- 申込方法：右記のQRコードまたはURLから
- 申込締切：2024年12月2日（月）
- 講演者：松高 政（京都産業大学）
松坂 暢浩（山形大学）
前山 総一郎（福山市立大学）



<https://forms.office.com/r/WeghLQnxgv>

講演者の詳しいプロフィールは裏面をご覧ください。

主催・問い合わせ先

福山市立大学教育研究交流センター

〒721-0964 広島県福山市港町二丁目19番1号

TEL：084-999-1112（平日8:30～17:15）

E-MAIL：koryu@fcu.ac.jp

講演者紹介



松高 政

京都産業大学経営学部准教授 & 一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアム代表理事

京都産業大学経営学部准教授。インターンシップの推進を率いてきた専門家。一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアムの代表理事。文部科学省「大学等における学生のキャリア形成支援活動表彰」最優秀賞を受賞。編著に『大学教育を変える、未来を拓くインターンシップ』がある。産学協働教育の第一人者。



松坂 暢浩

国立大学法人山形大学 学士課程基盤教育院 教授 & 山形大学キャリアサポートセンター センター長

山形大学学術研究院教授、山形大学キャリアサポートセンター長（学術博士）。低学年・地域連携型のインターンシッププログラムの画期的な取組みが文科省・全国で高く評価され、文部科学大臣表彰などを多数受賞。『大学生のための実践的キャリア&就活講座』（中央経済社）など著書多数。



前山 総一郎

福山市立大学 都市経営学学部 教授 & 福山市立大学キャリアデザインセンター長

福山市立大学都市経営学学部教授（文学博士・社会学）。同大学キャリアデザインセンター長。米国ワシントン大学客員教授（兼務）。組織社会学、都市社会学の視点から、都市でのローカルガバナンスの研究とともに、米国のワークフォース開発（地域連携での就労支援システム）の研究を進める。市・経済団体・地域企業などとともに「地域連携での人を生きす就職就労支援の研究会」を主催。『コミュニティ自治の理論と実践』など著書多数。

交通アクセス

■市内路線バスを利用する場合

中国バス

福山駅2番乗り場手城経由鋼管病院行⇒「手城入口」で下車、徒歩2分

中心部循環路線 まわろース

福山駅10番乗り場⇒「リーデンローズ入口」で下車後、徒歩10分

■自家用車を利用する場合

大学から市道福山港沖野上線を挟んで東側に約20台程度、身体障がい者用2台分

- ・ 駐車スペースには限りがあります。なるべく路線バスなどの公共交通機関をご利用ください。
- ・ 大学建物に隣接している駐車場は利用しないでください。

